

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	清水 淳市
2. 研究課題名	気管支肺カルチノイドの内科的治療についての後方視的検討
3. 研究の目的・方法	<p>気管支肺カルチノイドは稀な胸部悪性腫瘍です。限局した腫瘍に対する標準治療は外科的切除ですが、局所治療が適応にならない場合の治療選択肢は限られています。本邦において、mTOR阻害薬であるエベロリムスが2016年8月に使用可能となりました。カルチノイドに対する内科的治療の報告は限られているため、今回、当院での治療成績を検討することとしました。</p> <p>診療録から、情報を収集し、エベロリムスの治療効果に加えて、各症例の臨床経過を評価する。</p>
	<p>研究期間：2018年6月26日から2019年12月31日 (遺伝子解析：②行わない)</p>
4. 研究の対象となる方	2016年9月から2018年12月までに当科でエベロリムスによる治療を行った気管支肺カルチノイドの患者の方
5. 研究に用いる検体・情報の種類	<p>検体名(なし)</p> <p>診療情報内容(背景情報、治療内容、治療効果、有害事象、生存情報)</p>

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
- 個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
- また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局

住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX：(052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)